仕　　様　　書

１．調達概要

（１）内容

　　【名　称】　　　平成２４年度国立劇場本館及び演芸資料館における音声設備のうちミキサー室音声調整卓に係る保守業務

　　【内　訳】　　　ア．定期保守
　　　　　　　　　　イ．障害発生時の対応
　　　　　　　　　　ウ．運用支援
　　　　　　　　　　エ．報告

（２）実施場所　　　独立行政法人日本芸術文化振興会
　　　　　　　　　　（東京都千代田区隼町４番１号）
　　　　　　　　　　国立劇場本館３階　ミキサー室

（３）実施期間　　　平成２４年４月１日から平成２５年３月３１日まで

（４）実施回数　　　契約期間中１回（２月予定）

（５）契約保証金　　免除

（６）請負代金の部分払　できない

（７）請負代金の支払　本調達業務に係る代金は、独立行政法人日本芸術文化振興会総務企画部経理課から契約期間中１回の定期保守業務完了後、正規の請求書に基づいて、翌月末までに１回に支払うものとする。

２．一般事項

　本調達業務は、本仕様書３枚（別紙含む）に基づいて行うものとする。

３．調達の内容

（１）包括的要件

ア．本調達業務は、独立行政法人日本芸術文化振興会（以下「振興会」という。）が保有する音声設備のうち、３（２）に示す音声調整卓（以下「調整卓」という。）を正常に運用させるための包括的保守業務である。本調達業務の遂行にあたっては、迅速かつ総合的な保守ができる信頼性の高い体制を備えること。

イ．本調達業務は、原則として振興会の施設内で行うこと。ただし、調整卓の移設等、原状からの変更が生じる場合は、事前に振興会と協議すること。

ウ．受注者は、本調達業務の遂行のために、振興会の施設、備品の使用が必要な場合は、事前に振興会に申請すること。また、使用後は必ず原状に復すること。

（２）範囲

　本調達業務に係る調整卓とは、次の機器とする。

①音声調整卓　　Ｖｉｓｔａ５－３２Ｆ　　　１台

②上記①の周辺機器及び関連機材で、契約年度内において付加したもの並びに保証期間が過ぎたもので特に振興会が指定するもの。

（３）技術的要件

　本調達業務の遂行にあたって受注者は、デジタル仕様を含む音声系統に係る高度な知識、技術力及び判断力を有し、システム系統図等の読解ができること。

（４）勤務

ア．受注者は、振興会と協議のうえ、契約期間中１回の定期保守作業を行うこと。

イ．受注者が本調達業務を行う際、振興会国立劇場調査養成部調査記録課の指示に従うこと。

（５）業務の内訳および要件

ア．定期保守

①受注者は、調整卓の定格性能を保持するために、電気的特性などについて、別紙作業項目の内容で点検を行い、動作を確認すること。

②受注者は、調整卓の性能、規格及び点検方法として、振興会が指定する試験成績書を基準とすること。

③受注者は、整備・調整など総合的な技術管理を行うこと。

④受注者は、調整卓の異常、性能劣化等が判明した場合は振興会と協議の上、消耗品の交換及び軽微な補修を伴う必要な措置を講じること。

⑤受注者は、障害発生が見込まれる場合、振興会と協議の上、必要な予防措置を講じること

⑥受注者は、定期保守作業終了後に設備全体の動作を検証すること。

⑦作業に必要な測定機器類は、受注者が用意すること。

⑧作業に伴って必要な機材及び消耗品等について受注者は、振興会と事前に協議の上、請求すること。

イ．障害発生時の対応

①調整卓運用上の障害が発生した際、受注者は、振興会からの電話による障害発生通知により、速やかに対処すること。

②受注者は、障害発生の通知を受けてから、原則１時間以内に振興会に到着し、復旧作業に着手すること。

③受注者は、障害の切り分けを行い、原因を調査、特定すること。

④障害の度合いによって受注者は、機器の代替えをもって対応すること。

⑤受注者は、復旧作業において上記アに準じて速やかに完了させ、復旧後に設備全体の動作を検証すること。

⑥作業に伴って必要な機材及び消耗品等について受注者は、振興会と協議の上、請求すること。

ウ．運用支援

振興会の求めに応じて受注者は、調整卓運用全般について支援すること。

エ．報告

①受注者は、上記アからウの各業務について振興会へ詳細に報告し、報告書を作成すること。

②上記①の報告及び報告書について受注者は、振興会の判定及び確認を得ること。

４．その他

以下の原因による障害については、本調達の範囲外とする。

①製品の「取扱説明書」に記載されている条件以外で使用したことによる障害

②使用上の誤り、調整卓以外の機器から受けた障害または不当な修理や改造による障害

③移動、輸送、落下などによる障害

④火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧等及び戦乱、暴動並びに飛行物体の落下に伴うに障害

以上

●別紙

・作業内容

ァ）録音室音声調整卓

①入出力レベルについての点検。

②リモートヘッドアンプ部についての動作点検。

③オペレーション・フェーダー系についての動作点検。

④基準信号系についての動作点検。

⑤諸特性についての測定。

ィ）周辺機器架

①周辺機器架内の機器についてのレベル点検。

②架内機器についての動作点検。

ゥ）モニタースピーカー系統

①メイン、サブモニタースピーカーについての動作点検。

②サラウンドスピーカーについての動作点検。

③諸特性の測定

以上